

お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、患者さんのカルテの記録を使用します。

この研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテに記載された情報を利用することにご了解いただけない方は、以下の【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

【研究課題名】

術前化学療法を施行した乳癌患者に対する 3D 画像解析システム (SYNAPSE VINCENT) を用いた造影 MRI での治療効果判定に関する検討

【研究機関】 愛媛大学医学部附属病院 乳腺センター

【研究責任者】 亀井 義明（センター長、講師）

【研究の目的】

現在、術前化学療法の治療効果判定は造影 MRI を撮影し腫瘍の大きさを計測し行なっていますが、治療効果により完全に腫瘍がなくなった場合も画像上は造影される病変として描出される場合があります。

本研究では、病変の大きさだけではなく造影のされ方などの指標も用いることでより治療効果を正確に予測できる方法がないか検討することを目的としています。

【研究の方法】

（対象となる患者さん）愛媛大学医学部附属病院乳腺センターにて 2011 年 10 月から 2023 年 12 月までに術前化学療法として標準的な化学療法（アンスラサイクリン系レジメン（AC 療法等）およびタキサン系レジメン（ドセタキセル、パクリタキセル等）を施行）を完遂した乳癌患者さんのうち、治療開始前・治療中・治療後に造影 MRI にて治療効果判定を施行した患者さん。

（利用するカルテ情報）性別、年齢、発症時期、合併症、既往歴、身体所見、血液検査データ、画像検査データ、治療状況 等

【個人情報の取り扱い】

収集した試料・情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる情報を除いて

匿名化いたします。個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

＜試料・情報の管理責任者＞

愛媛大学医学部附属病院 乳腺センター 野田令菜

さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は、【お問い合わせ先】までご連絡ください。他の患者さんの個人情報の保護、および、知的財産の保護等に支障がない範囲でお答えいたします。

【お問い合わせ先】

愛媛大学医学部 肝胆膵・乳腺外科学 講師 亀井 義明

〒791-0295 愛媛県東温市志津川

電話番号：089-060-5327（医学部医局）

：089-960-5792（病院2号棟7階病棟）